

令和2年度 林業普及週間現地情報 (8/17～8/21)

森林管理課

宮古島市市有林林産物の売払規則に関する検討会の開催

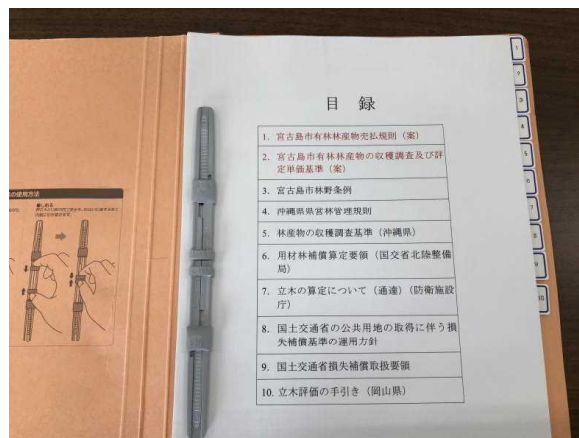
8月19日(水)

8月19日(水)、宮古森林組合において、宮古島市と宮古森林組合を対象に、宮古島市市有林林産物の売払規則に関する検討会を開催した。

宮古島市の市有林では、ここ数年、盛んに造林が行われているが、立木の売払規則が整備されておらず、数十年後に収穫期を迎えたとしても収穫ができない状況にある。そこで、宮古地域の普及アクションプログラムの内容のひとつとして、「売払規則の作成指導」を取り上げ、活動を行っているところである。

検討会では、林業普及指導員が県や他の市町村等で既に整備のされている規則を参考に作成した(案)をもとに、宮古島市の実情に合致するかなどの確認が行われた。また、売払を行ううえで検討が必要な因子(原木の取引価格、伐木・造材・運材等の経費など)についても、議論が行われた。

今後も検討会や現地検討(収穫作業にかかる工程確認等)を行い、売払規則整備に向けた取組を進めていく予定である。



(報告者：宮古農林水産振興センター 新垣、古井)